

たくさん学び、たくさん遊び、たくさん成長した1年間！

1年生

『はじめて いっぱい！1年生』

小学校生活がスタートした4月は、何をすることも初めてで、ランドセルの準備も先生や6年生に手伝ってもらっていた子どもたち。今では、自分のことはもちろん、係や当番などクラスの仕事も自分たちでできるようになり、日々たくましく活動しています。

学習では、ひらがなを一字ずつ書いていた1学期に比べ、今では漢字を使い自分で文章を考え、作文も書けるようになりました。縄跳び旬間やペースランニング旬間では、毎日一生懸命取り組み、様々な技に挑戦したり、長く走る体力を身に付けたりと、できるようになったことがたくさん増えました。

また、運動会や音楽会などの行事、校外学習や他学年との交流を通して、集団での活動にも慣れていき、人との関わりも広がりました。友達と関わる楽しさや大切さを知り、心も身体も大きく成長した1年間。

4月からは、いよいよ2年生。一番身近な上級生として、新しい1年生に優しく接し、上手にリードする姿を期待しています。

2年生

『ステップアップ！』

1年生で築いたことを、ステップアップさせることができた1年間でした。

初めてのクラス替えに戸惑いながらスタートした2年生でしたが、1年生に学校を案内する学習活動などを通して、2年生になった自覚が芽生え始めました。

生活科では何度も町たんけんへ出かけ、学校の外でも落ち着いて、安全に行動できる力を身に付けることができました。運動会や音楽会では、休み時間に自ら進んで練習をして、自分の力でできるようになっていく喜びを味わったり、友達と声を掛け合って練習したりすることで、みんなで一つの物を作り上げる楽しさを感じるようになりました。

学習面では、それぞれがめあてをもって課題に取り組み、自らの学びをきちんと振り返ることもできるようになりました。

この1年間で経験した全てを自分の力に変えて、さらにステップアップしてくれることを期待しています。

3年生

『大きく成長した3年生』

新たに学習が始まった理科や社会科では、興味・関心をもち仲間と協力し合って学ぶことができました。

理科では、身近な生き物や自然現象（磁石や光の性質）等、豊かな学習材と出会い、疑問や課題を見付け、夢中になって解決しました。社会科では、社会科見学等を通して、働いている人たちの工夫や努力、願いについて考えたり、立川市の過去を学んだりすることができました。理科や社会科の他にも様々な学習を通して、学習内容と実生活を結び付けて考えられるようになり、学習の楽しさに改めて気付きました。また、自分からすすんで考える様子が多く見られるようになりました。そして、友達と協力して問題を解決したり、最後まで諦めずに取り組もうとする粘り強さも身に付いたりしてきました。学習場面だけでなく、様々な学校生活の場面で、友達と協力して奉仕活動に取り組んだり、下級生に優しく接したりできるようになり、成長した姿が見られました。

進級しても自分に自信をもち、これからも様々なことにチャレンジしてくれることを期待しています。

4年生

『あすなろ』

4年生は、明日はより大きく成長しようという願いを込めて学年だよりのタイトルを「あすなろ」にしました。4月、まだ少しあどけなさが残る顔立ちだった子どもたちも、クラブ活動や運動会、音楽会などの行事や活動を通して、「自分たちでより良いものをつくる」という逞しさが身に付いてきました。

学習場面でも、「自分の思いをしっかりと伝える」という意識が高まり、積極的に取り組む姿が増えてきました。持ち物や時間管理など、身の回りのことについては周りの人任せではなく、自分で責任をもちなければいけない、という自立心も芽生えてきています。友達と協力し、目標に向かってよりよくあろうとする姿がたくさん見られたのは、素晴らしい成長だと思います。

来年度はいよいよ5年生！委員会活動が本格化し、様々な場面で学校全体のために動くことが増えてきます。これまで学んできたことを生かし、よりよい明日に向かって行動してくれることを期待しています。

5年生

『Team Up』

4月に「共に学び共に支え合って成長し、高学年として学校を支えていける5年生」を目指して、「Team Up」を合言葉に1年間取り組んできました。

八ヶ岳自然教室では、自分のことを自分ですることはもちろんですが、足りない部分はお互いにフォローし合って協調性を身に付けました。

日々の学習において、友達の考えを素直に認めたり自分の学習の参考にしたりする姿が、生活の中では、困っている友達に寄り添ったり、下級生にすすんで声を掛けたりする姿が見られるようになりました。5年生の後半からは、毎月、非認知の観点「協調性、主体性、向上心、粘り強さ」を意識して振り返りを継続し、最高学年になるための準備を進めてきました。

いよいよ6年生！「Team Up」で身に付けた力を自信にし、最高学年として、第一小学校を引っ張っていってくれること、心から期待しています！

6年生

『最高学年としてChange!』

これまでの自分を一步「Change」を学年目標に、1年間取り組んできました。最高学年として、これまで以上に自分で考え行動することが大切な6年生。

1年生スマイルをはじめ、委員会活動やクラブ活動などを通して、最初は戸惑いながらも、少しずつ最高学年としての自覚をもち、下級生への優しい声かけやちょっとしたあたたかな気配りなどの前向きな姿に頼もしさを感じました。

学習や生活、行事での子供たちの振り返りの中には、自身の成長した点や友達の良さに対する言葉で溢れていました。と同時に、自分の課題とも真摯に向き合い、よりよくするためには次にどのように自分をChangeすればよいかを考えようとしている姿が見られたことは大きな成長です。

第一小学校で過ごした時間と経験を自信に変え、4月から始まる中学校でも、自分らしくChangeを続けながら活躍する姿を、いつまでも応援しています！

あおぞら学級

「合言葉は『自分から・最後まで』」

今年度も、友達との関わりの中で一人一人が自分のペースで成長した1年間でした。

あおぞら学級の授業では、活動の振り返りを大切にしました。例えば、生活単元学習の「校外歩行に行こう」では、高学年を中心に班のめあてやグループでの遊びを決め、当日も子ども同士で声を掛け合いながら目的地まで安全に歩くことを目標にしています。

その際に、安全に歩くためのめあてや仲良く遊ぶためのめあてを自分たちで決めて、帰校後には振り返りを行いました。グループの中で自分や友達の良かった点や改善点に気づき、次回につなぐことが少しずつできるようになりました。

また、学校教育重点目標と関連して、非認知能力に関する振り返りにも取り組みました。音楽会や運動会などの練習の前に「自分から持ち物を準備して取り組む」「最後まで諦めずに練習する」などのめあてを立て、練習後に振り返りを行ったことで、具体的な姿をイメージして練習にも取り組むことができました。

来年度も、様々な体験を通して自分や友達を大切にすることを育んでほしいと思います。